

第29回MQI活動

2024年度MQI統一主題

活気ある次世代を担う病院への改革
～患者と地域のための医療体制づくり～



発行（公財）練馬総合病院MQI推進委員会
〒176-8530 練馬区旭丘1-24-1
TEL03-5988-2200（代）

2024年度 MQI 活動予定表

3/22～3/31	5/11	6/3、6/17	7/22、8/5	9/2、9/9	10/7	10/18	10/23	11月	12/7	2月
キックオフ （動画配信）	半日で計画を立てる会	チーム別相談会①	チーム別相談会②	チーム別相談会③	発表スライド確認会	発表スライド切	予演会	報文集作成	発表大会	継続フォローの会

今、この地点です。
活動できる期間はあと少しです！！

※状況により予定が変更になることがあります

2024年 チーム別相談会を6月と8月に開催しました

テーマ・チーム名/ 主体部署・リーダー・サブ	チームの活動紹介	担当委員コメント
『昼食時の離床率を上げる～食事は起きて食べましょう～』 チーム名称：東洋美人-練馬酒造- リハビリテーション科 萩原早紀・小林朱織	患者の廃用予防のために、まずは昼食時の離床率をあげることを目指して活動をしています。患者を安全に離床させるために、現状把握から安全に離床できる患者を定義し、8月下旬から対策を開始していきたいと考えています。最初は上手いかず皆様にご迷惑をお掛けすることもあるかもしれませんがご協力よろしくお願いします。	患者の昼食時の離床を目標に少し早めでしたが3月から活動を開始し、現状把握・原因追及と適宜修正を繰り返しながらではありますが予定通り活動は進んでいると思います。今後、対策実施をしていくにあたり看護部をはじめとした他職種に協力を依頼することになると思いますのでよろしくお願いいたします。
『手術入室時間による術前絶飲食時間のばらつきを減らす』 チーム名称：口渴感 看護部 瑠璃川悠里奈・ 角田智郎・堀之内美帆	日本麻酔科学会のガイドラインに沿って、かつ安全に術前絶飲食時間の設定ができるよう、マニュアル作成・患者への説明札の作成・術前チェックリストの変更等を行いました。6月17日より手術入室予定時間3時間前まで飲水可能となり、アクシデントなく経過しています。今後、運用の評価のためアンケートを実施しますのでご意見・ご協力よろしくお願いします。	術前の禁飲水時間をガイドラインに沿った時間に変更したことで、産婦人科では術前の点滴を減らす方針となるなど、うれしい報告も受けています。今後は知識補足のための動画配信なども実施していく予定です。メンバーも推進委員も一丸となり発表大会に向けて準備を進めていきますので、皆さまご協力をお願いいたします。

2024年 チーム別相談会を6月と8月に開催しました

テーマ・チーム名/ 主体部署・リーダー・ サブ	チームの活動紹介	担当委員コメント
<p>『内視鏡及び関連機器の点検・危機管理・取り扱いをみなおす』</p> <p>チーム名称：TKG（トンケンキキカンリグループ）</p> <p>内視鏡センター 金田洋輔・森下佳子</p>	<p>心あたたかな推進委員からのきめ細かなサポートを受け、自信をもって活動に取り組んでいます！</p> <p>医療の質は患者さんのメリットだけではなく病院のメリット、はたらくスタッフのメリットにも直結します。困難なこともたくさんありますが、乗り越えて頑張っていきます。</p>	<p>半日の会で方向性が決まり、その後も適宜、修正しながら活動できていると思います。今回の取り組みで、内視鏡検査を施行する医師からは、「スコープが見やすくなった」等の声もあり、活動の励みとなっています。今後も継続していくことで、より成果が出てくる活動であるため、チームが持続可能な体制を整えていくサポートをしていきます。また、今回の活動が、患者の検査、治療の向上に繋がればと考えています。</p>
<p>『施設基準の届出要件を管理する』</p> <p>チーム名称：ゼロから始める施設基準</p> <p>庶務課 中尾美菜子・河野智恵</p>	<p>3月におこなわれた適時調査の際、通達が来てから準備を始めましたが、書類作成、人員配置の確認で時間を要しました。</p> <p>この活動を通じて日頃より施設基準の届出要件を適切に管理し、一覧表を作成、「見える化」します。適切な保険診療をおこなうことで地域にあってよかったと思われる病院であり続けるために活動します。</p>	<p>これまでは厚生局や、東京都の立入検査の通達が届いてから、主に庶務課で準備していました。</p> <p>この活動により施設基準管理を「見える化」することで、担当部署や人員配置を明確化し、関係各署と共に、常時管理できる状態にします。</p> <p>また、施設基準に必要な研修や、院内研修開催時期を平準化するなど、余裕があり、より精度の高い管理をめざします。</p>
<p>『予約CT患者を予約時間通りに撮影する』</p> <p>チーム名称：ラジエーションハウス</p> <p>放射線科 安田恵里佳・橋本彩</p>	<p>放射線科には毎日多くの患者さんがCT検査を受けに来ますが、その件数は年々増加傾向であり、時間帯や状況によっては予約の患者さんを時間通りにご案内できないといったことが少なくありません。</p> <p>患者さんの負担を少しでも軽減することを目的として活動していきます。</p>	<p>現在、現状把握・原因追求を経てそれぞれの要因に対して対策実施をしていくところです。</p> <p>この対策のより、目標である予約時間通りに撮影できることに繋がればよいと考えています。</p> <p>そのためには、他職種の協力は必要不可欠ですので、今後ともよろしくお願いいたします。</p>

半日で計画を立てる会から、3か月程経過しました。各チームの進捗状況はいかがでしょうか？活動が停滞している場合には、MQI推進委員会で相談することもできるので担当推進委員に確認してみてください。また新型コロナウイルス感染症が再拡大している中での活動は、いろいろな面で厳しい状況ではありますが、工夫して活動していきましょう。

3回目のチーム別相談会を9月2日、9日に行います。2回の相談会で指摘、アドバイスを受けたところは改善して進めて下さい。